

西アフリカのマリの行政官が日本の住民参加型地方行政を学ぶ  
～北海道のニセコ町・小樽市を訪問～

JICAの受入により、西アフリカの内陸国であるマリ共和国の地方自治体及び中央政府行政官、計9名が、日本の地方行政の取り組みや制度を学ぶために10月27日～11月9日の日程で来日し、11月4日～6日、北海道の自治体（ニセコ町・小樽）を訪問します。

マリでは、2002年から続いた国内の政治対立が2011年に終結し、新たな国づくりが行われてきています。その中で2013年に新たに編成された地方自治体が、行政サービスの向上や地域のコミュニティの再構築に取り組んでいますが、地方自治や住民参加型の行政の経験が十分ではなく、様々な課題を抱えています。

そのような中、日本政府は、JICAの技術協力を通じて、マリ国での平和で持続的な社会構築を応援するため、地方行政能力の強化のための支援を行っています。その支援の一環として、日本の経験（行政サービスにおける取り組み、住民とのコミュニケーションの促進など）を学ぶことを目的に、2021年まで毎年、北海道を中心にした二週間ほどの研修を予定しています。

今年は、下記のスケジュールにて道内の自治体を訪問します。ぜひお気軽に取材をご検討ください。

11月4日（月）14時～16時半 ニセコ町議会木下議員との意見交換  
（場所はニセコ町総合体育館）

11月5日（火）9時半～12時 ニセコ町役場表敬（ニセコ町企画環境課より）  
ニセコ町概況・取組（\*）（ニセコ町企画環境課より）  
13時半～15時 ニセコ町概況・取組（\*）（ニセコ町企画環境課より）  
（\*）場所：ニセコ町民センター  
15時～16時 住民参加型行政の取組み（場所：道の駅）

11月6日（水）

14時～15時 小樽市町内会の組織（場所：小樽市役所。小樽市生活環境部より）  
15時半～18時半 小樽市の官民連携活動による住民参加型行政  
（場所：利尻屋みのや。堺町通り商店街青年部長等参加）

**【本件に関するJICAの問い合わせ先】**

JICA 北海道（札幌）研修業務課 堀本  
TEL 011-866-8393  
090-4656-0718（携帯電話）  
e-mail: Horimoto.Takayasu@jica.go.jp